

社会福祉充実残額

パターン [0:財産目録]
2023年 4月 ~ 2024年 3月
【社会福祉充実残額算定シート】

1. 「活用可能な財産の算定」					
項目	金額				
資産 (a)	2,126,377,027				
負債 (b)	156,459,154				
基本金 (c)	634,542,331				
国庫補助金等特別積立金 (d)	302,668,632				
合計 (a-b-c-d)	1,032,706,910				
2. 「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」					
(1) 財産目録における貸借対照表価額					
合計 (a)	1,053,920,309				
(2) 対応負債					
項目	金額				
1年以内返済予定社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0				
1年以内返済予定設備資金借入金	5,628,000				
1年以内返済予定リース債務	0				
社会福祉連携推進業務設備資金借入金	0				
設備資金借入金	64,041,000				
リース債務	0				
合計 (b)	69,669,000				
(3) 合計					
項目	金額				
財産目録合計 (a)	1,053,920,309				
対応負債合計 (b)	69,669,000				
対応基本金 (c)	634,542,331				
国庫補助金等特別積立金 (d)	302,668,632				
合計 (a-b-c-d)	47,040,346				
3. 「再取得に必要な財産」					
(1) 将来の建替費用					
合計	0				
(2) 大規模修繕に必要な費用					
合計	0				
(3) 設備・車輛等の更新に必要な費用					
合計	172,034,555				
(4) 合計					
項目	金額				
将来の建替費用	0				
大規模修繕に必要な費用	0				
設備・車輛等の更新に必要な費用	172,034,555				
合計	172,034,555				
4. 「必要な運転資金」					
項目	金額		月数	合計額	
年間事業活動支出	1,024,509,188		12	3	256,127,297
5. 「計算の特例」					
項目	金額		月数	合計額	
年間事業活動支出	1,024,509,188		12	12	1,024,509,188
6. 「社会福祉充実残額」					
項目	金額	控除対象財産計		計算の特例適用	
活用可能な財産	1,032,706,910				
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	47,040,346				
再取得に必要な財産					
必要な運転資金					
計算の特例	1,024,509,188	1,071,549,534			
合計	-38,840,000			適用する	
7. 「現況報告書に記載する「社会福祉充実残額」					
項目	金額				
社会福祉充実残額	-38,840,000				
社会福祉充実計画用財産	0				
合計	-38,840,000				